

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	2-2-1		事業名	中小企業ネットワーク構築・推進事業			
担当	経済局産業振興部経済企画課 濱 211-2352						
全体計画							
事業内容	(財)さっぽろ産業振興財団において、中小企業・企業団体とのネットワークづくりを進めるとともに、公的支援機関との連携を図りながら、より実効的な中小企業支援施策を立案していく。また、中小企業の訪問を重ねることにより、後継者の確保が困難な中小企業経営者と、事業の承継希望者とをマッチングさせ、円滑な事業の承継を図る。事業実施にあたっては企業を訪問してアドバイスを行う登録アドバイザーも活用する。 また、金融機関等民間企業の社員を(財)さっぽろ産業振興財団に派遣してもらい、首都圏にも人員を配置することで、より機動的で効果的な事業展開を図る。			<年度別の事業内容>			
				下記4事業を中心として、中小企業・企業団体への訪問によるニーズ把握や有識者会議などによる提言を受けることで、毎年度、事業内容を見直し再構築を行っていく。 ・企業マッチング ・市長と語るう会(業種別・テーマ別懇談会) ・有識者会議(賢人会議) ・業界等調査(アンテナショップ開設検討等)			
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)			
	(財)さっぽろ産業振興財団で公募した豊富な知識と経験を持つ、登録アドバイザー49名が、企業訪問を行い経営課題に対応した。 訪問社数は96社、訪問日数は284日、満足度は4.7(5点満点)であり、中小企業振興に貢献することができた。			財)さっぽろ産業振興財団への補助金27,339千円 <予算内訳> ・支援コーディネーター負担金(3名×5,000千円=15,000千円) ・支援スタッフ(3名×3,000千円=9,000千円) ・登録アドバイザー(3,339千円)  ・企業マッチング ・市長と語るう会(業種別・テーマ別懇談会) ・有識者会議(賢人会議) ・業界等調査(アンテナショップ開設検討等)			
達成目標の状況							
項目		18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (予定)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)
賢人会議(有識者会議)開催回数		-	-	2回/年	2回/年	3回/年	3回/年
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
市民との連携、市民参加 市長と語るう会や有識者会議の結果については、企業のみならず、広く市民に対しても情報公開を行っていく。  企業等との連携・協働 [資金協力]中小企業訪問により資金需要のある会社に本市制度融資等を紹介。 [人材協力]後継者の確保が困難な中小企業経営者と、事業の承継希望者とをマッチングさせ、円滑な事業の承継を図る。 [情報協力]中小企業訪問を重ねる中で、その企業の強みや課題を把握し、課題を解決するパートナーとマッチングさせる。 [その他の協力] 市民・企業等が参加しやすい環境づくり 本事業は受身ではなく、実際に支援コーディネーターが積極的に中小企業や企業団体などへの訪問を重ねていくものであり、従来以上に多くの企業が本事業に参加できる機会をつくっている。							

## 平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード	2-2-1		事業名	中小企業ネットワーク構築・推進事業		
評価(成果)			課題			
登録アドバイザーによる訪問は件数・日数・満足度共に一定の成果をあげ、中小企業振興に貢献することができた。			(財)さっぽろ産業振興財団との連携を強化し、企業のニーズや課題等を把握することで、より実効的な中小企業支援施策を立案していくことが課題。また当財団が本市の中小企業振興の中核組織であることに対する市民の認知度は決して十分であるとは言えず、本事業の経過説明等を広く市民にPRしていくことも必要である。			
今後の事業の予定・方向						
中小企業・企業団体への訪問による情報収集と、有識者会議などによる提言を受けることで策定した実効的な施策を行い、都度、事業内容を見直し、事業の再構築を行うことで、より効果的な施策を立案・実施し、本市中小企業振興に貢献していく。また、実施内容については広く市民にPRを行っていく。						
事業費の推移						
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計
計画	事業費	0	27,000	27,000	27,000	81,000
	財源内訳	国・道支出金	0	0	0	0
		市債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
財源内訳	一般財源	0	27,000	27,000	27,000	81,000
予算	事業費	0	34,307	-	-	34,307
	財源内訳	国・道支出金	0	0		
		市債	0	0		
		その他	0	0		
財源内訳	一般財源	0	34,307			34,307
実績	事業費	0	-	-	-	0
	財源内訳	国・道支出金	0			
		市債	0			
		その他	0			
財源内訳	一般財源	0				0
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				42.4%
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)						
(全体)						
[19年度]						
[20年度]						